No.とプログラム名	No.２　医療のお仕事を体験しよう
企業・団体名	医療法人財団慈啓会　大口東総合病院
実施日	８月４日（火曜日）
会場	【神奈川区】大口東総合病院　講義室
対象学年と参加人数	小学５～６年生、参加児童数 14 人
参加の目的 （150 文字程度）	「看護」を中心に、「理学療法士」や「管理栄養士」など、病院で働くさまざまな職種について知ってもらうとともに、実際の医療の仕事を体験することで、医療の仕事への興味・関心を深めてもらうことを目的としました。

【当日のプログラムの内容】

病院で働くさまざまな職種について知ってもらうことを目的に、医療のお仕事体験を実施しました。
はじめに白衣に着替え、記念撮影を行ったあと看護部長から病院の役割や医療に携わる仕事について話を聞きました。その後、理学療法士・管理栄養士・看護師のそれぞれの仕事を実際に体験しました。
最後に、体験を通して感じたことや疑問に思ったことを発表し、質問コーナーを行い、当院オリジナルの修了証をお渡ししました。









【参加児童の様子や意見、感想など】

「医療の仕事を実際に体験できて楽しかった」「将来、医師や看護師になりたい」などの声が聞かれました。車いす体験では、操作の難しさを感じながらも、前進や方向転換に積極的に取り組んでいました。
管理栄養士の体験では、栄養補助食品を実際に触ったり、においを嗅いだりしながら、「薬のにおいがする」「お茶がプルプルする」などの感想が聞かれ、興味を持って楽しむ様子が見られました。
AED や胸骨圧迫の体験では、「簡単そうに見えたけれど、実際に人形でやってみると想像以上に固くて、とても疲れた」という声も聞かれました。

【企業・団体側の気づきや感想など】

児童が白衣に着替え、実際の医療体験を通して楽しみながら学ぶ姿が印象的でした。普段なかなか体験できない医療の仕事に触れることで、児童が医療への関心を深め、将来の仕事について考えるきっかけになっていると感じました。また、さまざまな医療職の仕事を知ることで、病院では多くの職種が関わりながら患者さんを支えていることを学ぶ機会になったと思います。